

赤羽一丁目第一地区における市街地再開発事業

赤羽一丁目第一地区（赤羽一丁目10番、11番の一部）では、権利者の方々により市街地再開発事業準備組合が設立され、事業化に向け都市計画手続きが進められてきました。

令和2年8月17日に都市計画の決定・変更について告示されましたので、それまでの経緯と第一地区の再開発の概要についてお知らせします。

◆ 赤羽一丁目第一地区の都市計画の決定・変更までの主な経緯

令和2年3月12日 ～4月2日	都市計画（原案）の縦覧および意見書の提出受付 都市計画（原案）にかかわる都市計画図書をホームページ上で公開 （新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した説明会の代替措置）
令和2年5月25日 ～6月8日	都市計画（案）の縦覧および意見書の提出受付
令和2年7月28日	北区都市計画審議会が開催され、賛成多数で都市計画（案）が了承される
令和2年8月17日	都市計画の決定・変更が告示

◆ 赤羽一丁目第一地区の再開発の概要

【位置】



【計画概要】

項目	計画内容
敷地面積	約 2,890 m ²
主要用途	駐車場
建築面積（建蔽率）	約 1,730 m ² （約 60%）
容積対象床面積（容積率）	約 23,100 m ² （約 800%）
階数	地上 26 階、地下 1 階
高さ	約 110m
住宅戸数	約 300 戸
公共的駐輪台数	約 150 台



赤羽駅東口地区 まちづくりニュース

令和2年12月

発行：赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会



※画像はすべて権利者の許可を得て掲載しています。

赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会 協議会活動を再開しました！

赤羽駅東口地区まちづくり協議会では、住民が主体となった、自主的な赤羽のまちづくりを進めるために話し合いを重ねています。

昨年度は協議会参加者だけでなく、広くまちの方々からのご意見を伺うため、グループインタビューを10回にわたり開催しました。

グループインタビューをはじめとした協議会の活動状況の報告や今後の活動方針を議題の中心とした総会を令和元年度末に予定しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえ、開催を見送りました。

幹事会活動も自粛しておりましたが、令和2年12月2日に感染対策を十分に図ったうえで開催し、来年3月に予定する総会開催に向け、今後の活動方針を話し合いました。

★グループインタビューの結果は[本誌の中面](#)をご覧ください。

令和2年度 赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会体制（注：※2）

赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会	会 長：尾花 秀雄（赤羽中央街商店街振興組合）		
	副 会 長：森岡 謙二（赤羽二丁目自治会、赤羽スズラン通り商店街振興組合）		
	幹 事：高橋 弘 （赤羽東口駅前通り商店街振興組合）	幹 事：下司 博貴 （赤羽スズラン通り商店街振興組合）	幹 事：田口 アサ子 （赤羽自治会）
	幹 事：赤堀 浩己 （赤羽東口駅前通り商店街振興組合）	幹 事：熊倉 光広 （赤羽スズラン通り商店街振興組合）	幹 事：石澤 隆二 （赤羽南自治会）
	幹 事：小吹 貢司 （赤羽東口駅前通り商店街振興組合）	幹 事：保坂 康 （赤羽スズラン通り商店街振興組合）	幹 事：坂東 里江子 （赤羽南自治会）
	幹 事：高野 巨雄 （赤羽東口駅前通り商店街振興組合）	幹 事：川崎 貴子 （赤羽東口京浜通り商店街）	幹 事：川嶋 茂 （赤羽二丁目自治会）
	幹 事：山本 倫行 （赤羽東口駅前通り商店街振興組合）	幹 事：鈴木 邦彦 （赤羽本町通り商店街）	幹 事：鈴木 徹 （赤羽二丁目自治会）
	幹 事：福田 博行 （赤羽一番街商店街振興組合）	幹 事：大内 一剛 （赤羽本町通り商店街）	幹 事：青木 秀憲 （赤羽小学校 PTA）
	幹 事：新町 昭宣 （赤羽一番街商店街振興組合）	幹 事：伊原 勝利 （赤羽東口駅前商店会）	幹 事：平木 理砂 （赤羽小学校 PTA）
	幹 事：山縣 純子 （赤羽一番街商店街振興組合）	幹 事：廣瀬 嘉隆 （赤羽東口駅前商店会）	幹 事：石井 勇介 （赤羽小学校 PTA）
	幹 事：山縣 涉 （赤羽一番街商店街振興組合）	幹 事：山崎 和夫 （赤羽OK横丁商店会）	幹 事：菊地 雄一 （赤羽岩淵中学校 PTA）
	幹 事：秋廣 教雄 （赤羽スズラン通り商店街振興組合）	幹 事：秋山 貴子 （赤羽OK横丁商店会）	以上
	幹 事：富田 好明 （赤羽スズラン通り商店街振興組合）	幹 事：山中 邦彦 （赤羽自治会）	

※1：敬称略 順不同

※2：会長、副会長、幹事の選任は今年3月の総会で決定する予定でしたが、コロナ禍で総会が中止になり選任されていません。そのため、協議会活動の継続を最優先に、今年度は暫定的な対応として、総会に諮られる予定だった体制で協議会運営を進めています。

◆ 問合せ先：赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会 事務局
北区まちづくり部まちづくり推進課 ☎ 03-3908-9154（直通）

東京都北区公式ホームページ（赤羽駅東口地区のまちづくり）
<http://www.city.kita.tokyo.jp/jutaku/toshikekaku/machizukuri-02/index.html>



赤羽駅東口まちづくり全体協議会主催 ～グループインタビューの結果～

◆実施経緯

協議会では「協議会参加者だけでなく、より広く一般の方々のご意見を伺い、目指すべき方向性に反映していくこと」を目的に、グループインタビューを実施しました。

異なる視点、立場から幅広い意見を収集するため、商業関係、自治会、PTAなどの団体ごとにご協力をお願いし、一団体5～10人程度の規模で自治会や商店街の会館などにお集まりいただき、各回、机を囲んでお気軽にご意見を出していただく形式で行いました。

令和元年度は10回にわたり、ご参加いただいた人数は延べ74人にのぼり、「赤羽のまちに関して気になること」や「赤羽駅東口における拠点づくり」、「再開発事業に関して」、「赤羽小学校に関して」など、活発なご意見をお聞きすることができました。

対象団体	開催場所
・赤羽スズラン通り商店街復興組合 ・赤羽東口駅前商店会	赤羽スズラン会館
・赤羽二丁目自治会	赤羽会館第一集会室
・赤羽南自治会	赤羽南自治会館
・赤羽南一丁目団地自治会	赤羽南一丁目団地集会室
・赤羽小学校PTA ・赤羽岩淵中学校PTA	赤羽文化センター
・赤羽自治会	ネスト赤羽会議室
・赤羽駅東口駅前通り商店街振興組合	高橋氏事務所
・赤羽一番街商店街 ・赤羽OK横丁商店会	八百正事務所
・赤羽中央街商店街	赤羽中央街商店街事務所
・赤羽本町通り商店街	ネスト赤羽会議室



◆結果概要

みなさんのご協力のおかげで、様々な角度からの幅広いご意見をいただいています。現時点までにいただいた意見の概要は下記のようなものとなっています。

このような場を継続して行うことで、さらにより多くの方からの幅広いご意見をいただきたいと考えています。引き続きご協力をお願いいたします。



～ グループインタビューでいただいた意見の概要 ～

●市街地再開発事業に関して

- ・再開発ビルに期待することの意見としては、駐輪場、公共施設、文化施設、避難場所、家族向けの店などを望む意見が挙がっています。
- ・再開発ビルによる日影や風害、赤羽らしさを出している商店街がなくなることに対する懸念なども示されています。

●生活環境に関して

- ・（インタビュー開催日の直前に大型台風が上陸したこと）水害時の公的組織の対応、水害をはじめとした災害時に避難できる場所の確保、帰宅困難者対策等に対する指摘が多く出されました。
- ・赤羽公園を憩いの場として貴重だとする意見や、老朽化等から再整備等を求める意見が多く挙がっています。
- ・店舗の業種の変化や、ごみ出しのマナーなどに関する心配の声もありました。

●今後のまちづくりの方向性に関して

- ・時間的、範囲的に大きな視点に立って考えるべきというご指摘がありました。
- ・共通理解を持って話し合いを進めていくことが大事という意見が挙がっています。
- ・グループインタビューは理解できる人を広めるために良い機会というお声もいただきました。

●赤羽小学校に関して

- ・小学校の歴史や伝統の大切さに留意する必要性が指摘されました。
- ・再開発ビルによる日影等の影響を避けるため、改築時期を迎えている小学校の取扱いについて様々なご意見が挙がっています。
- ・商店街に囲まれた現在の立地について、見守りや防犯等の面からのご意見が挙がっています。
- ・公共施設、文化施設、商業施設との複合化や、防災・防犯機能の強化の点も言及されています。